

(10) 対年ら 象標の 基準検 準価討 地格の 等 前か	- 1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 424,000 円 / m ²				価 変 格 動 形 状 成 況 要 因 の	(一般的 要 因)	金利上昇の動向や物価高騰、中国の不動産市場の停滞などの海外リスク等に注視が必要である。				
	- 2 基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) ある場合の検討 代表標準地 標準地 標準地番号 - 公示価格 円 / m ²							(地 域 要 因)	変動要因は認められず、駅に近く利便性等は良好であり、周辺地域も含めて一定の需要が認められる地域である。		
										(個別的 要 因)	標準的な規模、形状の画地であり、とくに価格に影響する個別的要因の変動要素はない。
変動率	年間	+4.7 %	半年間	%							